

2026年鈴鹿サンデーロードレース第1戦 参戦報告書

HRS Moto クラスアドバンスコース3名がナショナルJ-GP3クラスに参戦。
全員アドバンスコース初年度のフレッシュな顔ぶれが初戦から活躍!

4月25日(土)公式予選/10:45~11:05 天候・路面 Cloudy/Dry

#71 中山結互 2'22.723 / 2番手 #54 久原昂士 2'23.142 / 4番手 #23 高橋慶志郎 2'24.995 / 9番手

2026鈴鹿サンデーロードレース第1戦が4月25日(土)、26日(日)に開催され、HRS Moto クラス アドバンスコースのライダー3名がナショナルJ-GP3クラスに参戦した。全員アドバンスコース1年目のフレッシュな顔ぶれだ。土曜日の鈴鹿サーキットは雲が多めながら、風もなく絶好のコンディション。前日の特別スポーツ走行では中山結互、久原昂士の両名が2分23秒台を記録。高橋慶志郎も2分24秒前半のタイムを記録するなど、上々の滑り出しを見せている。

午前10時45分、20分間の公式予選がスタート。久原、中山が連なってコースインし、少し遅れて高橋が続く。3周目には久原が23秒台に突入し、中山も24秒前半のタイムを記録。高橋は25秒台前半のタイムを記録し、さらにタイムアップを狙う構えだ。

4周目、中山が23秒4で久原を上回るが、久原もタイムを削ってくる。しかしその後方、高橋はまさにタイムアタックを始めようかというタイミングでASTEMOシケインでスリップダウンしてしまった。5周目には中山が22秒台に突入。久原も23秒前半のタイムを記録する。しかしさらにタイムを削りにかかった久原は、S字の出口で転倒してしまった。

全体で3番手につけていた中山だったが、ラストラップでさらにタイムを削り、2分22秒723を記録して予選2番手。久原は4番手で2列目スタート。高橋は9番手で3列目から上位進出を狙う。



2026年鈴鹿サンデーロードレース第1戦 参戦報告書

4月26日(日) 決勝レース(フルコース10周) 天候・路面 Fine/Dry

#54 久原 昂士 総合2位/ナショナル1位/NSFチャレンジ1位

#23 高橋 慶志郎 総合8位/ナショナル3位/NSFチャレンジ4位

#71 中山 結互 リタイヤ

前日とは打って変わり、陽光が降り注ぐ中で行われたJ-GP3クラスの決勝レース。絶妙なスタートを決めてホールショットを奪ったのは2列目スタートの久原だ。フロントロウスタートの中山はやや出遅れるものの、オープニングラップで2番手に浮上する。だがこの間に、ポールポジションの針尾大治郎選手が一気に2番手以下に差を広げ、独走状態を築いてゆく。

レース序盤のポジションは2番手に中山、久原が5番手で、その後ろに高橋が続く。レース中盤、中山は3番手スタートのジャクソン・マクドナルド選手とバトルを展開し、その後方に久原がつける形に。久原はやや前を走る2台に東コースでは後れを取るものの、西コースで距離を詰めていき、やがて2位争いはこの3台に絞られる。

6周目には久原はバックストレートで一気に前を走る2台をパスして2番手に浮上するが、中山、マクドナルド選手も久原にくらいつき、3台のバトルはさらに激化する。6番手だった高橋は単独での走行となったが、後方から追い上げる集団に飲み込まれてしまう。

迎えたラストラップ、2番手で通過した中山はスパートをかけてマクドナルド選手を引き離しにかかる。だがデグナーカーブの立ち上がりでハイサイドを喫し、激しくクラッシュしてしまった。久原は、このクラッシュで2番手に上がったマクドナルド選手をバックストレートでかわし総合2位、ナショナルクラスの優勝を飾った。総合8位の高橋も、ナショナルクラスでは3位に入り、表彰台に登壇した。



ラストラップ、先行する2番手のマクドナルド選手を久原がかわし、総合2位、クラス優勝を果たした

ナショナルクラス表彰
1位:久原 昂士(左) 3位:高橋 慶志郎



2026年鈴鹿サンデーロードレース第1戦 参戦報告書



ナショナルJ-GP3クラス:

決勝総合2位(ナショナル1位/NSFチャレンジ1位)◎予選4位

久原昂士(くはら こうし) 13歳

『予選では徐々にいいタイムが出ていましたが、これからという時にS字で転んでしまいました。荷重をしっかりバイクに与えられなかったり、他にもミスが重なったのが原因です。1周1周しっかりと集中して、その周でダメだったところを次の周でしっかり修正するということできていませんでした。スタートはあまり得意ではありませんが、決勝ではうまくスタートが決まりました。ですがホールショットを取れたのに、その後はポジションもタイムも上げられませんでした。中山選手の転倒で結果的にはナショナルで1位でしたが、次は実力で優勝したいです。体重が軽いのでストレートでは前に行けますが、S字はまだまだ遅いです。体力面でも、今回は大丈夫でしたが、中山選手やジャクソン選手とバトルすると、今の自分の体力では不足していると思うので、しっかりとトレーニングをしてもっと体力をつけようと思います。次戦はとにかく転倒しないこと。そして毎ラップ集中を切らさずに優勝したいです』



ナショナルJ-GP3クラス:

決勝総合8位(ナショナル3位/NSFチャレンジ4位)◎予選9位

高橋慶志郎(たかはし けいしろう) 12歳

『特別スポーツ走行ではベストタイムを更新できましたが、バイクに過重をしっかりとかけられず、トップとの差の大きさを感じました。予選ではまず体を慣らして、さあこれからというときに転んでしまいました。もし転倒が無ければその周でベストを更新できたと思います。転倒の原因は、フロントだけに過重をかけすぎて、リアに過重をかけられなかったことが原因です。また前を走るライダーを見すぎてしまったのも原因で、バンクさせるタイミングも少し遅かったです。目線をもっと先にして、ステップにしっかりと体重を乗せることを意識したいです。決勝ではかなりいいスタートが切れたと思います。ただその後、前を走るライダーに離されてしまい、さらに大きな集団に飲まれることになって、タイムも伸ばせませんでした。切り返しの多いセクター1は下半身がまるで使えていなくて、大きくロスしていて、前を走るライダーのブレーキングのタイミングにつられて、自分のリズムを見失っていました。3周目にベストタイムが出ていますが、リズムを見失わずに走り続けていれば、もっと上に行けたと思います。その1周だけ速いのではなく、1周目からラストラップまで速いタイムを刻められるよう、しっかりとトレーニングを重ねたいです』



2026年鈴鹿サンデーロードレース第1戦 参戦報告書



**ナショナルJ-GP3クラス:決勝リタイヤ◎予選2位
中山結互(なかやま ゆうご) 13歳**

『これまでのフルコースの自己ベストタイムは2分22秒5ですが、今回のウィークはそのタイムを更新できませんでした。S字の切り返し区間と、その後続くNIPPOコーナーが遅く、デグナーまでの区間で遅れてしまいました。荷重のかけ方が不足していてバイクの向きが変わらず、走行ラインも悪くて切り返しも上手くいきません。予選では最終ラップで22秒7が出ました。単独走行でのタイムだったのは良かったと思いますが、やはりベストは更新したかったです。集団の中での自身の位置取りや、風向きへの対応など、状況判断力をつけたいです。決勝はスタートをミスしてしまい、トップに逃げられてしまいました。決勝ではジャクソン選手にストレートでかわされることが多く、確実に2位になるためにはストレート区間の前に少しでも差をつけようと思って、少し早めにアクセルを開けてしまいました。自分はベストタイムの更新が毎回セッションの終盤で、スタート直後のタイムが良くありません。スタートしたらすぐにベストタイムを出すことをもっと意識したいです。また、苦手のS字のような、切り返しが続く区間を改善したいです』



岡田忠之Principal

『レースウィークに入ると、皆練習の時よりも緊張感が高まったようで、予選ではタイムも良くなりました。ですが3名で一番いいタイムの中山も2分22秒台。普段の練習では23秒台しか出ておらず、練習でも予選タイムの領域では走れてないのが弱みですね。やはり20秒台くらい出せないとMoto4クラスのレースには出場させることはできません。3名とも体力面ではまだまだです。NSF250Rはライダーが積極的に過重をかけないと運動性能が出ないので、ここからさらに体力をつけていくことで、今以上にバイクを振り回せるようになると思います。中山は転んでしまいましたが、ラストラップでは3番手のライダーを引き離しました。それでもまだ前には1台いるわけですから、トップに遅れずに追走していけるようになってほしいですね。久原は体重が軽く、ストレートのスピードがあるので表彰台に上がることはできました。ですが、体力をもっとつけないといけません。普段からトレーニングで自らを追い込んで欲しいです。総合2位は上出来ですが、喜ぶのではなく、もっと努力してその先を目指さないといけません。また高橋ですが、レースの序盤に23秒台に入れたので、上位についていけるかと思ったんですが、後半にタイムが落ちてしまいました。後から聞くと周りのペースに飲まれてリズムが狂ったと言っていますが、自分の走りがまだ身につけていないようですね。3名全員に言えることですが、練習ではアベレージタイムをキープしていくということをより意識してもらいたいです』





MFJ 公認 準国際競技会
鈴鹿サンデーロードレース第1戦



MFJ/SMSC 2026 SUZUKA SUNDAY ROAD RACE - Round.1

インターナショナルJ-GP3(NSF250R) 決勝 レース

2026 / 4 / 26 10:40



正式結果表

No.26

Weather :Fine
Track :Dry

Full Course 2-Wheels(5,821m)

Pos	No	Class	C.P.	NSF	Rider	Team	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time	
1	1	INT	1		針尾 大治郎	Raptor Velocity Racing	Honda/NSF250R	BS	10	23'46.178		2'21.930	
2	54	NAT	1	1	久原 昂士	Team HRS	Honda/NSF250R	DL	10	23'59.366	13.188	2'23.128	
3	26	INT	2	2	J.MACDONALD	JACKSON MACDONALD Racing TTR	Honda/NSF250R	DL	10	23'59.490	13.312	2'22.683	
4	72	INT	3		岸田 慶一	FLEX Racing&ちーむとらお	Honda/NSF250R	BS	10	24'07.975	21.797	2'23.858	
5	39	INT	4		金子 寛	らいらく企画 with RG NIWA	Honda/NSF250R	BS	10	24'13.440	27.262	2'24.435	
*1 6	69	NAT	2	3	向田 克章	BlackBikeDan	Honda/NSF250R	DL	10	24'13.503	27.325	2'24.368	
7	36	INT	5		川瀬 啓一郎	チーム KOHSAKA	Honda/NSF250R	BS	10	24'13.830	27.652	2'23.577	
8	23	NAT	3	4	高橋 慶志郎	Team HRS	Honda/NSF250R	DL	10	24'14.108	27.930	2'23.785	
9	3	NAT	4		大内田 未来	B-dash106 RS RAIJO	Honda/NSF250R	BS	10	24'28.922	42.744	14.814	2'25.110
10	2	INT	6		岩田 吉正	Team BATTLE	Honda/NSF250R	DL	10	24'38.011	51.833	9.089	2'27.200
11	87	NAT	5	5	知謙 可穂	TN45 MIRAI Racing with Astemo	Honda/NSF250R	DL	10	24'43.321	57.143	5.310	2'26.804
12	6	INT	7		毛利 雅己	Team KOHSAKA 2st保存会	Honda/RS125R	BS	10	24'50.603	1'04.425	7.282	2'27.985
13	35	NAT	6		村上 正也	Team MURAKAMI with K&T	Honda/NSF250R	BS	10	24'57.460	1'11.282	6.857	2'28.314
14	55	NAT	7		池 義彦	team55	Honda/NSF250R	BS	10	25'00.147	1'13.969	2.687	2'28.218
15	89	NAT	8		栗本 志能武	オートスタジオスキル	Honda/NSF250R	PI	10	25'04.628	1'18.450	4.481	2'29.067
16	83	NAT	9		青沼 隆司	K&T with macwestern (株)青沼塗装工業	Honda/NSF250R	BS	10	25'15.448	1'29.270	10.820	2'29.701
17	10	NAT	10		田嶋 勇輝	Team BATTLE	Honda/NSF250R	DL	10	25'33.252	1'47.074	17.804	2'32.195
18	33	NAT	11		江上 淳夫	らいらく企画 with RG NIWA & ライゾク	Honda/NSF250R	BS	9	23'55.574	1Lap	1Lap	2'38.241
***** 以上チェッカー *****													
19	71	NAT	12	6	中山 結互	Team HRS	Honda/NSF250R	DL	9	21'35.346	1Lap*20.228	2'22.902	
***** 以上完走 (規定周回数 7Laps) *****													

Fastest Lap

INT	2'21.930 (6 / 10)	147.647 km/h	1	針尾 大治郎 / Raptor Velocity Racing
NAT	2'22.902 (8 / 9)	146.643 km/h	71	中山 結互 / Team HRS

Start Time :9:15'34 Finish Time :9:39'20

Entry :19 Start :19 Finish :19

*1 No.69は、訓戒(始末書提出) MFJ国内競技規則 付則4 18-4-7 (スタート方法)